



平成 20 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ
代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祐
コ ー ド 番 号 2 9 2 9 (東 証 マ ザ ー ズ)
問 合 せ 先 取締役経営企画部部长 皿谷和久
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 9 月 12 日の決算発表時に公表した平成 20 年 7 月期（平成 19 年 8 月 1 日～平成 20 年 7 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 7 月期の業績予想の修正（平成 19 年 8 月 1 日～平成 20 年 7 月 31 日）

（金額単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	1,455	36	11	6
今回修正予想（B）	805	470	440	455
増 減 額（B - A）	650	434	451	461
増 減 率（％）	44.6	-	-	-
（ご参考） 平成 19 年 7 月実績	1,107	162	118	129

2. 修正の主な理由

以下の理由により、業績予想を修正いたします。

- (1) 海外の営業展開について、米国市場でのファーマギャバ®の売上拡大を見込んでおりましたが、同市場での販売が低調であり当初売上計画が未達であったため。また、中国市場でのギャバとボーンペップについての当期中での売上実績を見込んでおりましたが、中国当局からの認可日程に当初計画以上の日数を要し、当初売上計画が未達となったため。
- (2) 国内の営業展開について、飲料・乳飲料メーカーでのギャバとボーンペップの採用を見込んでいたものが、中止または延期となったため。
- (3) 次世代製品等を創出するバイオメディカル部門の開発事業の進捗が遅滞しており、未だ製品化につながらない開発費用の経費負担が大きいため。
- (4) その他の経費につきまして、前期以前に取得した設備の減価償却費の計上が続くこと、海外展開を視野に入れた管理費の支出があったこと等により営業利益を圧迫したため。

3. 今後の展開と対応策

当社は前事業年度において当期純損失 129 百万円を計上し、今期においても当期純損失 455 百万円が見込まれます。

当社は、当該状況を解消し、平成 21 年 7 月期での黒字転換を図るべく、以下のとおり対応してまいります。

< 営業力の向上 >

- (1) 米国市場については平成 19 年 6 月に当社 PHARMA GABA™ が、米国の FDA 1 が定める Self-Affirmed GRAS 2 を取得し、それ以降に進めている営業展開について早期に大きな収益源となるような実績をあげるべく活動しております。また、中国市場については平成 20 年 4 月に当社製品 2 品目について食品素材としての許可制度であります新資源食品の許可取得の内示を受けており、早期での営業立ち上げを目指してまいります。
- (2) 国内営業力の強化のため、現在の主力製品でありますギャバ、鶏卵抗体に続いて、ボーンペップ、ランペップを基幹製品とするべく営業展開を実施しております。また、既存製品についての用途開発を検討し、様々な場面で当社製品が採用されるよう各製品のラインナップ拡充を図ります。
- (3) 各製品毎に生産技術開発をすすめており、それによる生産効率の改善を図ることで、生産コストの削減による利益率の改善とコスト競争力の向上による営業拡大を図ってまいります。

< 研究開発体制の再構築 >

- (1) 研究開発関連の組織体制として、従来の体制でありますバイオメディカル部、研究開発部、生産技術部の 3 部を開発部として整理・統合し、製品開発の効率化・迅速化をすすめながら、経費の削減を図ってまいります。
- (2) 製品開発の進捗管理を強化し、現在開発を進めております「京野菜複合醗酵物」「米糠醗酵エキス」等の新アイテムを早期に完成させ、事業基盤の強化を図ってまいります。

< 財務体質の改善等 >

- (1) 効率的な運営による研究開発費、人件費などの販売管理費の削減を積極的に進め、確実に利益を確保できる体質に転換を図ります。
- (2) 効率的な生産管理を行い在庫を減らすことで、必要最低限の費用によりキャッシュ・フローを重視した経営を行ってまいります。
- (3) 本日発表いたしました「取締役の異動（担当）及び辞任に関するお知らせ」のとおり、経営体制を再構築し、機動的な経営を行うよう、企業体質の改善を図ってまいります。

* 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

（ご参考）

- 1 F D A Food and Drug Administration の略で、食品や医薬品を管轄するアメリカの政府機関。日本では厚生労働省に相当。
- 2 G R A S アメリカ国内 FDA が食品素材に対して設けている認可制度、Generally Recognized As Safe の略で「一般的に安全と認められたもの」の意